

令和8年4月6日

お知らせ

	都市計画課	岡山県 郷土文化財団
担当	森下・池田	奥山・井上
内線	4363・4365	
電話	086-226-7491	086-233-2505

歴史講演会「春の二色が岡を歩こうーなごりの桜を楽しむー」

岡山後楽園では、江戸時代の景観再生事業が完了した二色が岡（にしきがおか）を講師の解説で歩く歴史講演会を実施いたしますのでお知らせします。

記

1 内容

江戸時代、春の桜と秋のもみじの美しい景観が広がっていた二色が岡。

当時の藩主はどのような景色を楽しんでいたのか、二色が岡を見わたす座敷「栄唱の間」での講演会ののち、講師とともに桜の残る春の二色が岡を歩きます。

2 開催日時及び会場

令和8年4月22日（水）13時30分～15時（開場30分前）

岡山後楽園内 栄唱の間、二色が岡

3 参加料

500円（別途、後楽園の入園料が必要です）

4 定員

30人（先着順）

5 講師

公益財団法人岡山県郷土文化財団主任研究員 万城あき

6 参加方法

当日会場受付でお申し込みください。事前のお申し込みもできます。

7 問い合わせ及び申し込み先

（公財）岡山県郷土文化財団

岡山市北区表町1-7-15 702号

電話：086-233-2505（平日9:00～16:00）

Web：o-bunka.or.jp/event/



8 その他

二色が岡は、園内南西部に位置し、近年は常緑の林となっていました。

平成29年から調査を始め、江戸時代の絵図を参考に桜や楓、松の植栽が行われ、令和6年度に景観再生事業が完了しました。